

長岡技術科学大学学報

平成18年7月1日

総務部総務課

目次

学内規則	2	平成19年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	21
人事	4	2007年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項(外国人留学生)(概要)	23
・人事異動	4	平成19年度第3学年(推薦)入学試験概況	24
会議	5	平成19年度大学院技術経営研究科専門職学位課程(専門職大学院)学生募集要項(概要)	24
学事	11	諸報	27
・博士(工学)の学位授与	11	・受賞関係	27
・平成18年度大学院工学研究科修士課程(9月入学)学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	12	・名誉博士記授与式	27
・2006年度大学院工学研究科修士課程(9月入学)学生募集要項(外国人留学生特別選抜)(概要)	13	・長岡技術科学大学大学院技術経営研究科専門職学位課程「システム安全専攻」及び大学院工学研究科博士後期課程「生物統合工学専攻」設置記念式典及び祝賀会	28
・平成18年度大学院工学研究科博士後期課程(9月入学)学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	14	・名誉博士記授与式	28
・2006年度大学院工学研究科博士後期課程(9月入学)学生募集要項(外国人留学生)(概要)	15	・AED(自動体外式除細動器)講習会	28
・平成19年度第3学年学生募集要項(概要)	16	・知的財産センター講演会	28
・平成19年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)	18	・技術開発懇談会	28
・平成19年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(高等専門学校専攻科修了見込者推薦選抜)(概要)	20	・実務訓練シンポジウム	28
・2007年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(外国人留学生特別選抜)(概要)	20	・特別講演会	28
		・新入生合宿研修	28
		・春季球技大会	29
		・日誌	29
		・平成18年度科学研究費補助金交付決定一覧	31

学 内 規 則

制定日 〔制定番号〕	学内規則等名	制定・改廃理由
平成 18 年 6 月 30 日 〔就業規則第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則	子の看護休暇について、規定の整備を図ること。
平成 18 年 6 月 30 日 〔就業規則第 2 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 職員の育児休業・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則	育児休業申出に係る要件及び介護休業の取得について、規定の整備を図ること。
平成 18 年 4 月 1 日 〔学則第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 学則の一部を改正する学則	学部長及び研究科長を置くことに 伴い、所要の改正を行うこと。
平成 18 年 4 月 1 日 〔規則第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 評価室規則等の一部を改正する規則	理事及び副学長の職務分担見直し に伴い、所要の改正を行うこと。
平成 18 年 4 月 1 日 〔規則第 2 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 組織・運営規則の一部を改正する規則	学部長及び研究科長を置くことに 伴い、所要の改正を行うこと。
平成 18 年 4 月 1 日 〔規則第 3 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 役員報酬規則の一部を改正する規則	国立大学法人法において準用する 独立行政法人通則法の趣旨を踏まえ、 「公務員の給与改定に関する取扱い について」(H17.9.28 閣議決定)に おいて「独立行政法人(国立大学法 人及び大学共同利用機関法人を含 む。)の役職員の給与改定につい ては、国家公務員の給与水準を十分考 慮して適正な給与水準とするよう要 請する。」とされていることから、本 学役員の報酬を社会一般の情勢に適 合したものとなるよう所要の改正を 行うこと。
平成 18 年 4 月 1 日 〔規程第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 センター長連絡会議規程等の一 部を改正する規程	理事及び副学長の職務分担見直し に伴い、所要の改正を行うこと。
平成 18 年 4 月 18 日 〔規程第 2 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 放射線障害予防規程の一部を改 正する規程	放射性同位元素等による放射線障 害の防止に関する法律の一部を改正 する法律(平成 16 年法律第 69 号) により、放射性同位元素等による放 射線障害の防止に関する法律が改正 された。これに伴い、同法施行令 (昭和 35 年政令第 259 号)、施行規 則(昭和 35 年総理府令第 56 号)及 び放射線を放出する同位元素等を定 める件(平成 12 年科学技術庁告示第 5 号)が一部改正され、平成 17 年 6 月 1 日に公布・施行されたことから 所要の改正を行うこと。

平成 18 年度 5 月 31 日 〔細則第 1 号〕	国立大学法人長岡技術科学大学 契約事務取扱細則の一部を改正 する細則	本学における業務の公共性及び運 営の透明性を確保するため、一部の 随意契約について契約内容を本学ホ ームページ上に公表するため所要の 改正を行うこと。
平成 18 年 4 月 1 日	国立大学法人長岡技術科学大学 予算検討会議要項等の一部を改 正する要項	理事及び副学長の職務分担見直し に伴い、所要の改正を行うこと。

人 事

人事異動（教員）

平成18年5月31日

現 職	氏 名	異 動 内 容
環境・建設系教授	原田秀樹	辞職
電気系助教授	関 一	辞職

平成18年7月1日

現 職	氏 名	異 動 内 容
講師（機械系）	上村靖司	助教授（機械系）
採用	松川寿也	助手（環境・建設系）
採用	山本祥正	助手（アジア・グリーンテック開発センター）

人事異動（事務系職員）

平成18年6月30日

現 職	氏 名	異 動 内 容
総務部施設管理課管理保全係	五十嵐 誠	辞職

非常勤職員

平成18年4月7日

現 職	氏 名	異 動 内 容
採用	栃倉貴美子	事務補佐員（総務課）

平成18年6月1日

現 職	氏 名	異 動 内 容
採用	伊藤義剛	寄附研究部門教員（eラーニング研究実践センター）

会 議

役員会

〔第29回〕

- ・日時 平成18年4月12日(水) 11時30分
- 議題 1. 役員報酬規則の改正について

〔第30回〕

- ・日時 平成18年4月26日(水) 10時50分
- 議題 なし

〔第31回〕

- ・日時 平成18年6月21日(水) 11時5分
- 議題 1. 平成17事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について
- 2. 平成17年度決算について
- 3. 平成19年度概算要求について
- 4. 大学機関別認証評価(研究活動の状況)に係る自己評価書について

経営協議会

〔第9回〕

- ・日時 平成18年4月13日(木) 13時
- 議題 1. 学長選考会議構成員の選出について
- 2. 学則の改正について
- 3. 組織・運営規則の改正について
- 4. 役員報酬規則の改正について

〔第10回〕

- ・日時 平成18年6月8日(木) 13時20分
- 議題 1. 平成17事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について
- 2. 平成17年度決算について
- 3. 平成19年度概算要求について

教育研究評議会

〔第29回〕

- ・日時 平成18年4月12日(水) 13時30分
- 議題 1. 学則・規則の改正について
- 2. 教員の選考について
- 3. 教員選考委員会の設置について
- 4. 名誉教授の選考について
- 5. 学長選考会議構成員の選出について

〔第30回〕

- ・日時 平成18年5月10日(水) 13時30分
- 議題 1. eラーニング研究実践センター寄附研究部門教員の選考について

- 2. 教員の採用予定日の変更について
- 3. 教員の休職期間について
- 4. 平成18年度公開講座について
- 5. 平成18年度高度技術者研修について

〔第31回〕

- ・日時 平成18年6月7日(水) 13時30分
- 議題 1. ホーチミン市工科大学とのツィニングプログラムについて
- 2. 助手の選考について
- 3. 教員の選考について
- 4. 平成17事業年度に係る業務の実績に関する報告書(案)について
- 5. 平成17年度決算について
- 6. 八代工業高等専門学校との単位互換協定の締結について
- 7. 博士後期課程指導教員の資格認定について

第7回学長選考会議

- ・日時 平成18年4月13日(木) 14時35分
- 議題 1. 議長の選出について

教授会(教授、助教授及び講師)

〔第340回〕

- ・日時 平成18年4月19日(水) 13時30分
- 議題 1. 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について

〔第341回〕

- ・日時 平成18年5月17日(水) 13時30分
- 議題 1. 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について

〔第342回〕

- ・日時 平成18年6月21日(水) 13時30分
- 議題 1. 平成19年度第3学年(推薦選抜)入学者選抜試験合格者の選考について
- 2. 平成19年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜試験(学内選抜)推薦者の決定について
- 3. 学部課程卒業生(6月)の認定について
- 4. 大学院工学研究科修了生(6月)の認定について

- 5 . 論文博士の学位授与について
- 6 . 学位論文審査付託に係る審査委員の指名について

教授会（教授・合同）

〔第 340 回〕

- ・日時 平成 18 年 4 月 19 日(水) 15 時 25 分
- 議題 1 . 名誉教授の選考について

教授会（教授・工学）

〔第 340 回〕

- ・日時 平成 18 年 4 月 19 日(水) 15 時 56 分
- 議題 1 . 教員の選考について
- 2 . 教員選考委員会の設置について

〔第 341 回〕

- ・日時 平成 18 年 5 月 17 日(水) 14 時 50 分
- 議題 1 . e ラーニング研究実践センター寄附研究部門教員の選考について
- 2 . 教員の採用予定日の変更について

〔第 342 回〕

- ・日時 平成 18 年 6 月 21 日(水) 15 時 15 分
- 議題 1 . 教員の選考について
- 2 . 助手の選考について
- 3 . 博士後期課程指導教員の資格認定について

評価室会議

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 18 年 4 月 17 日(月) 14 時 30 分
- 議題 1 . 教員評価について

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 18 年 4 月 27 日(木) 9 時
- 議題 1 . 教員評価について

〔第 3 回〕

- ・日時 平成 18 年 5 月 16 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1 . 教員評価について

〔第 4 回〕

- ・日時 平成 18 年 6 月 15 日(木) 14 時 40 分
- 議題 1 . 教員評価について

第 1 回構内交通対策委員会

- ・日時 平成 18 年 6 月 21 日(水) 15 時 40 分
- 議題 1 . 構内駐車場及び駐車登録の現状について
- 2 . 構内の交通事故状況について

第 9 回開学 30 周年記念事業実行委員会同窓会部会

- ・日時 平成 18 年 6 月 16 日(金) 9 時 30 分
- 議題 1 . 同窓会部会の企画について

第 1 回広報委員会

- ・日時 平成 18 年 6 月 13 日(火) 16 時 30 分
- 議題 1 . 大学の広報活動の現状
- 2 . ホームページの充実等について
- 3 . 各部会の近年における活動報告及び平成 18 年度の活動計画について
- 4 . 今後の広報活動について

広報委員会 V O S 専門部会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 18 年 4 月 17 日(月) 9 時
- 議題 1 . 平成 18 年度の V O S の発行について

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 18 年 4 月 24 日(月) 9 時
- 議題 1 . V O S 134 号企画について

第 1 回広報委員会高専広報専門部会

- ・日時 平成 18 年 6 月 7 日(水) 15 時 30 分
- 議題 1 . 平成 18 年度高専訪問・出前授業実施予定について
- 2 . 3 学年編入志願者数と高専訪問回数について
- 3 . 平成 18 年度高専広報旅費について
- 4 . 高専広報専門部会の位置づけについて

安全衛生管理委員会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 18 年 4 月 26 日(水) 13 時 30 分
- 議題 1 . 非常勤職員の業務中における負傷について
- 2 . 安全パトロールの実施計画等について
- 3 . M S D S の整備状況調査について
- 4 . 衛生管理者の巡視体制について
- 5 . 衛生管理者免許取得候補者の決定について
- 6 . 平成 18 年度一般健康診断の実施について
- 7 . A E D 講習会の開催について

〔第2回〕

- ・日時 平成18年5月24日(水) 13時30分
- 議題 1. 全国安全週間の取り組みについて
2. 安全自主点検の実施について
3. レーザー機器装置の設置状況等調査について
4. 安全パトロールの実施時期について
5. 局所排気装置の定期点検について
6. 裁量労働従事者の健康状態自己診断の結果について

〔第3回〕

- ・日時 平成18年6月28日(水) 13時30分
- 議題 1. 石綿製品に係る措置状況調査の実施について
2. 特定業務、有害業務及びVDT作業に係る実態調査の実施について
3. 安全パトロールの実施報告について
4. たこ足配線調査の結果等について
5. AED講習会について

第1回職員レクリエーション委員会

- ・日時 平成18年6月29日(木) 11時
- 議題 1. 平成17年度職員レクリエーション行事実施報告について
2. 平成18年度職員レクリエーション行事実施計画について

施設環境委員会

〔第80回〕

- ・日時 平成18年5月25日(木) 11時
- 議題 1. 共用スペース利用者選考基準について
2. スペースチャージについて
3. 構内サイン計画について
4. 語学センター2階の利用計画について
5. 上条町宿舍の運用について

〔第81回〕

- ・日時 平成18年6月15日(木) 10時30分
- 議題 1. 平成19年度概算要求について
2. 共用スペース利用者選考基準について
3. NBI C利用者選考について
4. 構内サイン計画について

第1回省エネルギー対策委員会

- ・日時 平成18年6月7日(水) 9時30分
- 議題 1. 「省エネの手引き」について
2. 夏季の省エネルギー対策について
3. 省エネコンテストの実施について

研究委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成18年4月21日(金) 14時
- 議題 1. 今後の研究委員会について
2. 平成17年度年度計画実績報告について
3. 研究上の不正行為防止等の取扱いについて
4. 研究設備整備のマスタープランについて
5. 平成18年度公開講座計画等について

〔第2回〕

- ・日時 平成18年6月29日(木)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 設備マスタープランについて

産学官連携・知的財産本部連絡調整会議

〔第1回〕

- ・日時 平成18年4月14日(金) 10時30分
- 議題 1. 開学30周年記念行事産学連携企画案について
2. 産学共同教育研究制度パンフレットの更新について
3. 共同研究契約解除の再発防止について

意見交換

- 1. 記者会見用「情報提供カード」について
2. 特許法第30条適用における問題点の提起について
3. 技術相談に係る相談料の徴収について

〔第2回〕

- ・日時 平成18年6月14日(金) 15時
 - 議題 1. 共同研究等パンフレット「産学官連携制度のご案内」(案)について
- 意見交換
- 1. 技術相談に係る相談料の徴収について

第1回技術開発センター運営委員会

- ・日時 平成18年5月8日(月) 15時
- 議題 1.平成18年度技術開発センタープロジェクト成果報告会「知の実践」実施要綱について
- 2.技術開発センターのあり方について
- 3.技術開発センタープロジェクトリーダーの変更について
- 4.技術開発センター予算配分(案)について

実務訓練委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成18年4月20日(木) 9時
- 議題 1.平成18年度実務訓練シンポジウムについて
- 2.平成18年度実務訓練実施計画について
- 3.平成18年度実務訓練の手引について

〔第2回〕

- ・日時 平成18年5月23日(火) 10時30分
- 議題 1.平成18年度実務訓練シンポジウムについて
- 2.実務訓練期間中のアルバイトについて
- 3.にいがたインターンシップ推進協議会について

教務委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成18年4月10日(月) 13時30分
- 議題 1.教務委員会専門部会設置の申合せについて
- 2.平成18年度教務委員会教育課程専門部会について
- 3.学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
- 4.平成18年度非常勤講師による授業実施計画について
- 5.大学院学生の研究指導の委託について

〔第2回〕

- ・日時 平成18年5月8日(月) 13時30分
- 議題 1.第1学年入学者の課程配属の定員等について

- 2.大学院学生の指導教員の決定等について
- 3.大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について
- 4.研究生の選考について
- 5.大学院学生の研究委託について
- 6.平成18年度実務訓練シンポジウムの開催及び当日の休講措置について
- 7.平成18年度補習教育の実施について
- 8.平成18年度非常勤講師による授業実施計画について

〔第3回〕

- ・日時 平成18年6月5日(月) 13時30分
- 議題 1.学部卒業者(6月卒業者)の認定について
- 2.大学院修了者(6月修了者)の認定について
- 3.論文博士の学位授与について
- 4.学位論文審査付託に係る審査委員の指名について
- 5.課程配属の定員の許容範囲について
- 6.平成18年度リサーチ・アシスタントの選考について
- 7.平成18年度非常勤講師による授業実施計画について
- 8.単位互換協定について
- 9.学術交流協定に基づく特別聴講学生の受入れについて
- 10.研究生の選考について
- 11.ホーチミン市工科大学とのツィニング・プログラムに係る単位認定について

〔第4回〕

- ・日時 平成18年6月30日(金) 13時30分
- 議題 1.学位論文審査付託にかかる審査委員の指名について
- 2.学術交流協定に基づく学生の派遣・受入れについて
- 3.研究生の選考について
- 4.留学について
- 5.指導教員の変更について
- 6.第1学期開講科目の成績報告について

教務委員会教養教育等専門部会

〔第1回〕

- ・日時 平成18年6月15日(木) 16時30分
- 議題 1. 本専門部会の役割と位置づけの確認について
- 2. これまでの部会活動の経緯と残された課題について
- 3. 部会の構成員と活動体制の考え方について
- 4. 学習サポーター制度等について
- 5. 本年度の実施体制について

教務委員会全学的なカリキュラム管理及び責任体制検討部会

〔第1回〕

- ・日時 平成18年6月14日(水) 13時
- 議題 1. 大学院修士課程の入試日程が早まったことに伴う諸問題について
- 2. 中期目標・計画に関する平成18年度の年度計画について

将来計画委員会高等学校との連携強化部会

〔第1回〕

- ・日時 平成18年6月22日(木) 9時
- 議題 1. 平成18年度高校教員対象講座について
- 2. 平成18年度高校生対象講座について
- 3. 平成18年度高大連携事業の部会委員の各講座での役割分担について
- 4. 新津高校との高大連携事業について

学生委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成18年4月27日(木) 13時35分
- 議題 1. 平成18年度入学料免除者の選考について
- 2. 平成18年度入学料徴収猶予者の選考について
- 3. 平成17年度年度計画に係る実績報告書について
- 4. 平成18年度学生行事業務分担について

〔第2回〕

- ・日時 平成18年5月22日(月) 18時5分
- 議題 1. 平成18年度日本学生支援機構奨

学生の選考について

- 2. 平成18年度学生宿舍入居者の選考について
- 3. 学生団体の継続及び設立許可について

〔第3回〕

- ・日時 平成18年6月29日(木) 17時30分
- 議題 1. 平成18年度前期授業料免除者の選考について
- 2. 学生団体設立許可について
- 3. 平成18年度サークルリーダー研修会の実施について
- 4. 平成18年度学生指導研究会の実施について
- 5. 平成18年度長岡技術科学大学教育給与奨学生の選考について

第1回就職委員会

- ・日時 平成18年5月22日(月) 13時
- 議題 1. 就職委員会年度実施計画(概要)について
- 2. キャリアナビゲート講演会の実施について
- 3. 就職指導経費の配分について

入学試験委員会

〔第1回〕

- ・日時 平成18年4月10日(月) 10時30分
- 議題 1. 平成19年度第3学年入学者選抜試験実施要領(案)等について
- 2. 平成19年度大学院工学研究科修士課程の選抜方法について
- 3. 平成19年度大学院工学研究科修士課程入学者選抜試験取扱要領等(案)について
- 4. 平成18年度大学院工学研究科修士課程(9月入学)学生募集要項(案)について
- 5. 平成19年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項(案)について
- 6. 平成19年度大学院工学研究科修士課程高専専攻科修了見込者推薦選抜学生募集要項(案)について
- 7. 中期計画・年度計画について

〔第2回〕

- ・日時 平成18年5月9日(火) 10時30分
- 議題 1. 平成19年度第3学年入学者選抜

試験委員（案）について

2. 大学院工学研究科修士課程、博士後期課程入学者選抜試験受験者心得（案）について
3. 平成 19 年度入学者選抜試験日程の一部修正について

〔第 3 回〕

- ・日時 平成 18 年 6 月 20 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1. 平成 19 年度第 3 学年（推薦選抜）入学者選抜試験合格者の選考について
- 2. 平成 19 年度第 1 学年学生募集の概要（案）について
- 3. 平成 19 年度長岡技術科学大学大学院技術経営研究科（専門職大学院）システム安全専攻学生募集要項（案）について

第 1 回入学者選抜方法研究委員会

- ・日時 平成 18 年 5 月 18 日(木) 10 時 30 分
- 議題 1. 2006 オープンキャンパスについて

学術国際委員会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 18 年 4 月 28 日(木) 14 時 40 分
- 議題 1. 外国人研究者の受入れについて
- 2. 名誉博士の称号授与について
- 3. 平成 17 年度実績報告書について
- 4. 国際交流の基本方針について

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 18 年 5 月 8 日(月)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 外国人研究者の受入れについて

〔第 3 回〕

- ・日時 平成 18 年 5 月 19 日(金)
(持ち回り議決日)
- 議題 1. 長岡技術科学大学とチュラロンコン大学理学部（タイ）との学術交流に関する協定について

〔第 4 回〕

- ・日時 平成 18 年 5 月 29 日(月) 14 時
- 議題 1. ホーチミン市工科大学とのツイニング・プログラムについて
- 2. 国際交流推進プロジェクトについて

留学生委員会

〔第 1 回〕

- ・日時 平成 18 年 4 月 20 日(木) 10 時
- 議題 1. 私費外国人留学生の奨学金選考について
- 2. ベトナムツイニング学生の授業料免除対象者の選考について
- 3. 留学生アンケートについて
- 4. 不明者の取り扱いについて
- 5. 平成 17 年度年度計画実施報告について
- 6. 平成 18 年度短期留学推進制度の学内配分の調整について

〔第 2 回〕

- ・日時 平成 18 年 6 月 19 日(月) 10 時
- 議題 1. 平成 18 年度「国費外国人留学生（研究留学生）の特別配置を行う特別プログラム」の申請について

第 1 回附属図書館運営委員会

- ・日時 平成 18 年 6 月 20 日(火) 10 時 30 分
- 議題 1. 平成 17 年度教育研究支援経費：図書館経費決算報告について
- 2. 平成 18 年度教育研究支援経費：図書館経費予算執行計画について
- 3. 平成 18 年度学生用図書を選定について
- 4. 平成 19 年度学術雑誌共通経費による購読雑誌の選定について
- 5. 第 8 回（平成 18 年度）高等専門学校及び技術科学大学図書館情報シンポジウムについて

学 事

博士（工学）の学位授与

大学院工学研究科博士後期課程修了によるもの

学位記番号	氏 名	学位授与の日付	論 文 題 目
博甲第 379 号	Deden Dian Sukmana	平成 18 年 6 月 30 日	Application of Air-Coupled Ultrasound to Noncontact Surface Roughness Characterization (非接触表面粗さ評価への空気超音波法の適用)
博甲第 380 号	宮越 靖宏	平成 18 年 6 月 30 日	ストーカ式焼却炉における廃棄物処理の効率化
博甲第 381 号	先村 律雄	平成 18 年 6 月 30 日	画像情報を利用して測量成果編集を支援するトータルステーションの開発
博甲第 382 号	張 瑞瑾	平成 18 年 6 月 30 日	Development of non-linear shallow water wave models and the application to highly non-linear fluid flows (非線形長波モデルの開発と強非線形流体现象に対する適用)

論文提出によるもの

報告番号	氏 名	学位授与の日付	論 文 題 目
博乙第 251 号	正本 利行	平成 18 年 6 月 21 日	符号化変調を用いた陸上移動無線通信に関する研究
博乙第 252 号	丹 功	平成 18 年 6 月 21 日	自動車排ガス浄化用 Pd 固溶ペロブスカイト触媒に関する研究
博乙第 253 号	森山 智明	平成 18 年 6 月 21 日	コンクリート充填された鋼製エレメントはりのせん断耐力に関する研究
博乙第 254 号	加藤 薫	平成 18 年 6 月 21 日	下水処理施設におけるリン資源回収についての研究

平成 18 年度大学院工学研究科修士課程（9 月入学）学生募集要項

（一般選抜・社会人特別選抜）（概要）

1. 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
		一般・社会人
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人
	電気電子情報工学専攻	若干人
	材料開発工学専攻	若干人
	建設工学専攻	若干人
	環境システム工学専攻	若干人
	生物機能工学専攻	若干人
	経営情報システム工学専攻	若干人

2. 出願資格

（1）一般選抜

大学を卒業した者及び平成 18 年 8 月までに卒業見込みの者

大学評価・学位授与機構において、学士の学位を授与された者

平成 18 年 8 月までに、短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了及び大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者

外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 18 年 8 月までに修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 18 年の課程を修了した者及び平成 18 年 8 月までに修了見込みの者

文部科学大臣の指定した者

平成 18 年 8 月までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者

本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者及び平成 18 年 8 月 31 日において、22 歳に達する者

（2）社会人特別選抜

一般コース

（ア）上記（1）の ~ の者で、平成 18 年 8 月 31 日において、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者

（イ）上記（1）の の者で、24 歳に達した者及び平成 18 年 8 月 31 日において 24 歳に達する者で企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者

高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コース

次の（ア）から（エ）のすべてに該当する者

（ア）大学を卒業した者又は学士の学位を授与された者

（イ）高等学校教諭一種免許状（工業）を有する者

（ウ）平成 18 年 8 月 31 日において、高等学校で工業科目を 3 年以上担当し、在職のまま入学できる 40 歳未満の者

（エ）都道府県教育委員会等の推薦がある者

3. 願書受付期間

平成 18 年 5 月 24 日（水）～平成 18 年 5 月 26 日（金）〔期間内必着〕

4. 選抜の方法

口述試験と面接の結果、及び提出された調書等の内容を総合して行います。

（注）社会人特別選抜について

一般コース及び高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コースとも上記のとおりですが、当該試問に加えて、提出された業績報告書の内容についての試問も行います。

5. 選抜試験の日時及び場所

平成 18 年 7 月 3 日（月） 10:00～ 長岡技術科学大学

6. 合格者の発表

平成 18 年 7 月 20 日（木） 午前 10 時

2006 年度大学院工学研究科修士課程（9 月入学）学生募集要項

（外国人留学生特別選抜）（概要）

1. 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人
	電気電子情報工学専攻	若干人
	材料開発工学専攻	若干人
	建設工学専攻	若干人
	環境システム工学専攻	若干人
	生物機能工学専攻	若干人
	経営情報システム工学専攻	若干人

2. 出願資格

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は大学院入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者とします。

（1）日本の大学を卒業した者及び 2006 年 8 月までに卒業見込みの者

（2）外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2006 年 8 月までに修了見込みの者

（3）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2006 年 8 月までに修了見込みの者

（4）大学卒業までに 16 年を要しない国において大学教育を修了した者であって、次の二つの要件を満たし、かつ、本学大学院が、我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

1）大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等としておおむね 1 年以上研究に従事した者又は 2006 年 8 月までにおおむね 1 年以上研究に従事する見込みの者

2）2006 年 8 月 31 日において、22 歳に達している者

（5）2006 年 8 月までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者

(6) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者及び2006年8月31日において、22歳に達する者

3. 願書受付期間

2006年5月24日(水)～2006年5月26日(金)

4. 選抜の方法

英語又は日本語による口述試験と面接の結果、及び提出された調書等の内容を総合して行います。

5. 選抜試験の期日及び場所

(1) 試験の期日 : 2006年7月3日(月)

(2) 試験の場所 : 長岡技術科学大学

6. 合格者の発表

2006年7月20日(木) 午前10時

平成18年度大学院工学研究科博士後期課程(9月入学)学生募集要項

(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員	
		一般選抜	社会人特別選抜
工学研究科	情報・制御工学専攻	若干人	若干人
	材料工学専攻	若干人	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	若干人	若干人
	生物統合工学専攻	若干人	若干人

2 出願資格

○ 一般選抜

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成18年8月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者

(2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成18年8月までに授与される見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成18年8月までに授与される見込みの者

(4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者及び平成18年8月31日において、24歳に達する者

○ 社会人特別選抜

(6) 上記(1)～(3)の者で、平成18年8月31日において、企業等で2年以上職員として勤務経験のある者

(7) 上記(4)の者で、平成18年8月31日において、企業等で4年以上〔上記(4)による研究開発に従事した2年以上の期間を含む。〕職員として勤務経験のある者

(8) 上記(5)の者で、26歳に達した者及び平成18年8月31日において26歳に達する者で企業等で4年以上職員として勤務経験のある者

- 3 願書受付期間
平成 18 年 5 月 24 日（水）～平成 18 年 5 月 26 日（金）〔期間内必着〕
- 4 選抜の方法
学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。
- 5 選抜試験の期日及び場所
(1) 試験の期日
平成 18 年 6 月 26 日（月）・6 月 27 日（火）
(2) 試験の場所：長岡技術科学大学
- 6 合格者の発表
平成 18 年 7 月 20 日（木） 午前 10 時

2006 年度大学院工学研究科博士後期課程（9 月入学）学生募集要項
（外国人留学生）（概要）

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	情報・制御工学専攻	若干人
	材料工学専攻	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	若干人
	生物統合工学専攻	若干人

2 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2006 年 8 月までに修士の学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2006 年 8 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2006 年 8 月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2 年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者及び 2006 年 8 月 31 日において、24 歳に達する者

- 3 願書受付期間
2006 年 5 月 24 日（水）～2006 年 5 月 26 日（金）〔期間内必着〕
- 4 選抜の方法
学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。
- 5 選抜試験の期日及び場所
(1) 試験の期日：2006 年 6 月 26 日（月）・6 月 27 日（火）
(2) 試験の場所：長岡技術科学大学
- 6 合格者の発表
2006 年 7 月 20 日（木） 午前 10 時

平成 19 年度第 3 学年学生募集要項 (概要)

入学者の選抜方法

「推薦による入学者の選抜」 (外国人留学生含む)	「社会人特別選抜」
「学力試験による入学者の選抜」	「外国人留学生特別選抜」

募集人員

学部	課 程	募集人員	うち推薦による募集人員	うち学力による募集人員
工 学 部	機 械 創 造 工 学 課 程	75 人	37 人	38 人
	電 気 電 子 情 報 工 学 課 程	75 人	37 人	38 人
	材 料 開 発 工 学 課 程	30 人	15 人	15 人
	建 設 工 学 課 程	30 人	15 人	15 人
	環 境 シ ス テ ム 工 学 課 程	40 人	20 人	20 人
	生 物 機 能 工 学 課 程	40 人	20 人	20 人
	経 営 情 報 シ ス テ ム 工 学 課 程	20 人	10 人	10 人
	計	310 人	154 人	156 人

(備考)「社会人特別選抜」及び「外国人留学生特別選抜」の募集人員は、各課程とも若干人です。

推薦による入学者の選抜 (外国人留学生含む)

1 出願資格

平成 18 年度高等専門学校 (商船高等専門学校の商船学科を除く) 卒業見込みの者又は商船高等専門学校の商船学科を平成 18 年 9 月と平成 19 年 9 月卒業見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身高等専門学校長が人物、学業及び健康状態ともに優れていると認めた者とします。

なお、この場合、同一人を他の国公立大学と重複して推薦できません。

2 課程への推薦

課 程	対応する高等専門学校の学科等
機械創造工学課程	機械、金属・材料及び情報・制御系学科をはじめとするすべての学科
電気電子情報工学課程	電気、電子、通信、情報及び制御系学科を原則とします。
材料開発工学課程	物質、化学、材料 (金属・電気・電子を含む) 系学科をはじめとするすべての学科
建設工学課程	土木及び建築系学科をはじめとするすべての学科
環境システム工学課程	すべての学科
生物機能工学課程	すべての学科
経営情報システム工学課程	経営、情報系学科をはじめとするすべての学科

3 願書受付期間

平成 18 年 5 月 29 日 (月) ~ 平成 18 年 6 月 2 日 (金) (期間内必着)

4 選抜方法

書類審査とします。ただし、外国人留学生は書類審査及び面接の各結果を総合して行います。

5 面接の期日及び場所

期 日	場 所
平成 18 年 6 月 14 日 (水)	長岡技術科学大学

日程等は、受験票送付時に同封される「受験者心得」にて連絡します。

6 合格者の発表

平成 18 年 6 月 22 日 (木) 午前 10 時

学力試験による入学者の選抜 (社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜を含む)

1 出願資格

【学力選抜】

高等専門学校 (商船高等専門学校の商船学科を除く) を卒業した者及び平成 18 年度卒業見込みの者

商船高等専門学校の商船学科を平成 18 年 9 月卒業見込みの者

商船高等専門学校の商船学科を平成 19 年 9 月卒業見込みの者

短期大学を卒業した者及び平成 18 年度卒業見込みの者

専修学校の専門課程 (修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が 1700 時間以上のもの) を修了した者及び平成 18 年度修了見込みの者 (ただし、学校教育法第 56 条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者及び平成 19 年 3 月までに修了見込みの者

、及び 同等以上の資格のある者

【社会人特別選抜】

次のいずれかに該当することとなった後、平成 19 年 3 月末において、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者。

高等専門学校を卒業した者

短期大学を卒業した者

専修学校の専門課程 (修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が 1700 時間以上のもの) を修了した者 (ただし、学校教育法第 56 条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者

、及び 同等以上の資格のある者

【外国人留学生特別選抜】

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は大学入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者。

日本の高等専門学校 (商船高等専門学校の商船学科を除く) を卒業した者及び平成 18 年度卒業見込みの者

日本の商船高等専門学校の商船学科を平成 18 年 9 月卒業見込みの者

日本の商船高等専門学校の商船学科を平成 19 年 9 月卒業見込みの者

日本の短期大学を卒業した者及び平成 18 年度卒業見込みの者

日本の専修学校の専門課程 (修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が 1700 時間以上のもの) を修了した者及び平成 18 年度修了見込みの者 (ただし、学校教育法第 56 条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者及び修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者及び平成 19 年 3 月までに修了見込みの者

、及び 同等以上の資格のある者

2 願書受付期間

平成 18 年 5 月 29 日 (月) ~ 平成 18 年 6 月 2 日 (金) (期間内必着)

3 選抜方法

入学者の選抜は、本学が実施する学力試験及び面接の各結果を総合して行います。なお、課せられた教科等の試験を、すべて受験しなければ失格とします。

4 選抜試験の日時及び場所

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成 18 年 7 月 11 日 (火)	国 語	9:00 ~ 10:20 (80 分)	長岡技術科学 大学
	英 語	11:00 ~ 12:20 (80 分)	
	数学・応用数学	13:30 ~ 15:00 (90 分)	
	志望課程別科目	15:40 ~ 17:10 (90 分)	
平成 18 年 7 月 12 日 (水)	面 接	9:00 ~	

ただし、商船高等専門学校の商船学科を平成 18 年 9 月卒業見込みの者については、下記の日程で実施します。

期 日	科 目 等	時 間	場 所
平成 18 年 9 月 27 日 (水)	国 語	9:00 ~ 10:20 (80 分)	長岡技術科学 大学
	英 語	11:00 ~ 12:20 (80 分)	
	数学・応用数学	13:30 ~ 15:00 (90 分)	
	志望課程別科目	15:40 ~ 17:10 (90 分)	
	面 接	志望課程別科目終了後 ~	

5 合格者の発表

平成 18 年 7 月 20 日 (木) 午前 10 時

ただし、商船高等専門学校の商船学科を平成 18 年 9 月卒業見込みの者については、平成 18 年 10 月 12 日 (木) に行います。

平成 19 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項

(一般選抜・社会人特別選抜) (概要)

1 . 募集人員

研究科名	専 攻 名	募 集 人 員		
		第 1 次募集		第 2 次募集
		一般	社会人	一般・社会人
工学研究科	機 械 創 造 工 学 専 攻	90 人	若干人	若干人
	電 気 電 子 情 報 工 学 専 攻	90 人	若干人	若干人
	材 料 開 発 工 学 専 攻	40 人	若干人	若干人
	建 設 工 学 専 攻	40 人	若干人	若干人
	環 境 シ ス テ ム 工 学 専 攻	50 人	若干人	若干人
	生 物 機 能 工 学 専 攻	50 人	若干人	若干人
	経 営 情 報 シ ス テ ム 工 学 専 攻	30 人	若干人	若干人
計		390 人	若干人	若干人

第 2 次募集の募集人員は、一般選抜・社会人特別選抜とも若干人です。

2. 出願資格

(1) 一般選抜

大学を卒業した者及び平成 19 年 3 月までに卒業見込みの者

大学評価・学位授与機構において、学士の学位を授与された者

平成 19 年 3 月までに、短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了及び大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者

外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 19 年 3 月までに修了見込みの者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 19 年 3 月までに修了見込みの者

文部科学大臣の指定した者

平成 19 年 3 月までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者

本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者及び平成 19 年 3 月 31 日において、22 歳に達する者

(2) 社会人特別選抜

一般コース

(ア) 上記(1)の ~ の者で、平成 19 年 3 月 31 日において、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者

(イ) 上記(1)の の者で、24 歳に達した者及び平成 19 年 3 月 31 日において 24 歳に達する者で、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者

高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コース

次の(ア)から(エ)のすべてに該当する者

(ア) 大学を卒業した者又は学士の学位を授与された者

(イ) 高等学校教諭一種免許状(工業)を有する者

(ウ) 平成 19 年 3 月 31 日において、高等学校で工業科目を 3 年以上担当し、在職のまま入学できる 40 歳未満の者

(エ) 都道府県教育委員会等の推薦がある者

3. 願書受付期間

第 1 次募集 : 平成 18 年 6 月 5 日(月) ~ 平成 18 年 6 月 8 日(木) [期間内必着]

第 2 次募集 : 平成 19 年 1 月 22 日(月) ~ 平成 19 年 1 月 25 日(木) [期間内必着]

4. 選抜の方法

口述試験と面接の結果、及び提出された調書等の内容を総合して行います。

(注) 社会人特別選抜について

一般コース及び高等学校工業担当教員リフレッシュ教育コースとも上記のとおりですが、当該試問に加えて、提出された業績報告書の内容についての試問も行います。

5. 選抜試験の日時及び場所

(1) 第 1 次募集 : 平成 18 年 7 月 3 日(月) 10:00 ~ 長岡技術科学大学

(2) 第 2 次募集 : 平成 19 年 2 月 5 日(月) 10:00 ~ 長岡技術科学大学

6. 合格者の発表

(1) 第 1 次募集 : 平成 18 年 7 月 20 日(木) 午前 10 時

(2) 第 2 次募集 : 平成 19 年 2 月 22 日(木) 午前 10 時

平成 19 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項

(高等専門学校専攻科修了見込者推薦選抜)(概要)

1 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人
	電気電子情報工学専攻	若干人
	材料開発工学専攻	若干人
	建設工学専攻	若干人
	環境システム工学専攻	若干人
	生物機能工学専攻	若干人
	経営情報システム工学専攻	若干人

2 出願資格

平成 19 年 3 月までに、高等専門学校の専攻科を修了見込みの者で、かつ大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者で、在学中の成績が上位に属し、出身学校長が人物、学業及び健康状態ともに優れていると認めた者とします。

同一人を、他の国公立大学大学院と重複して推薦はできません。

3 願書受付期間

平成 18 年 6 月 5 日 (月) ~ 平成 18 年 6 月 8 日 (木) [期間内必着]

4 選抜の方法

面接及び提出された書類の各結果を総合して行います。

5 面接の日時及び場所

日 時 平成 18 年 7 月 4 日 (火) 午前 10 時から

場 所 長岡技術科学大学

6 合格者の発表

平成 18 年 7 月 20 日 (木) 午前 10 時

2007 年度大学院工学研究科修士課程学生募集要項

(外国人留学生特別選抜)(概要)

1 . 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員	
		第 1 次募集	第 2 次募集
工学研究科	機械創造工学専攻	若干人	
	電気電子情報工学専攻	若干人	
	材料開発工学専攻	若干人	
	建設工学専攻	若干人	
	環境システム工学専攻	若干人	
	生物機能工学専攻	若干人	
	経営情報システム工学専攻	若干人	

2 . 出願資格

日本の国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は大学院入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当する者とします。

(1) 日本の大学を卒業した者及び 2007 年 3 月までに卒業見込みの者

- (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2007 年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2007 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 大学卒業までに 16 年を要しない国において大学教育を修了した者であって、次の二つの要件を満たし、かつ、本学大学院が、我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
 - 1) 大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等としておおむね 1 年以上研究に従事した者又は 2007 年 3 月までにおおむね 1 年以上研究に従事する見込みの者
 - 2) 2007 年 3 月 31 日において、22 歳に達している者
- (5) 2007 年 3 月までに大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者
- (6) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達したものと及び 2007 年 3 月 31 日において、22 歳に達するもの

3. 願書受付期間

- 第 1 次募集：2006 年 6 月 5 日（月）～2006 年 6 月 8 日（木）〔期間内必着〕
- 第 2 次募集：2007 年 1 月 22 日（月）～2007 年 1 月 25 日（木）〔期間内必着〕

4. 選抜の方法

英語又は日本語による口述試験と面接の結果、及び提出された調書等の内容を総合して行います。

5. 選抜試験の期日及び場所

- (1) 試験の期日
 - 第 1 次募集：2006 年 7 月 3 日（月）
 - 第 2 次募集：2007 年 2 月 5 日（月）
- (2) 試験の場所：長岡技術科学大学

6. 合格者の発表

- 第 1 次募集：2006 年 7 月 20 日（木）午前 10 時
- 第 2 次募集：2007 年 2 月 22 日（木）午前 10 時

平成 19 年度大学院工学研究科 博士後期課程学生募集要項

(一般選抜・社会人特別選抜)(概要)

1. 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員	
		第 1 次募集	第 2 次募集
		一般・社会人	一般・社会人
工学研究科	情報・制御工学専攻	11 人	若干人
	材料工学専攻	11 人	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	11 人	若干人
	生物統合工学専攻	7 人	若干人
計		40 人	若干人

第 2 次募集の募集人員は、一般選抜・社会人特別選抜とも若干人です。

2. 出願資格

○ 一般選抜

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成 19 年 3 月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 19 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成 19 年 3 月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所、その他の研究開発のための施設において、2 年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者及び平成 19 年 3 月 31 日において、24 歳に達する者

○ 社会人特別選抜

- (6) 上記(1)～(3)の者で、平成 19 年 3 月 31 日において、企業等で 2 年以上職員として勤務経験のある者
- (7) 上記(4)の者で、平成 19 年 3 月 31 日において、企業等で 4 年以上〔上記(4)による研究開発に従事した 2 年以上の期間を含む。〕職員として勤務経験のある者
- (8) 上記(5)の者で、26 歳に達したものと及び平成 19 年 3 月 31 日において 26 歳に達するもので企業等で 4 年以上職員として勤務経験のある者

3. 願書受付期間

第 1 次募集

平成 18 年 8 月 7 日(月)～平成 18 年 8 月 10 日(木)〔期間内必着〕

第 2 次募集

平成 19 年 1 月 22 日(月)～平成 19 年 1 月 25 日(木)〔期間内必着〕

4. 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

(1) 第 1 次選考

学力試験

ア) 一般選抜

提出された修士論文等を中心に、関連する専門分野についての試験及び語学の試験を行います。ただし、海外在住者においては、本学大学院の判断により、本学試験場での試験を免除することがあります。

イ) 社会人特別選抜

提出された修士論文及び業績報告書等の内容についての試問を含む面接により行います。

(2) 第 2 次選考(第 1 次選考合格者のうち、修士課程修了見込者のみを対象)

修士論文の内容について、口頭試問を行います。

5. 選抜試験の期日及び場所

(1) 試験の期日

第 1 次募集

第 1 次選考：平成 18 年 8 月 31 日(木)・9 月 1 日(金)

第 2 次選考：平成 19 年 2 月から 3 月の間に行う予定

第 2 次募集 平成 19 年 2 月 5 日(月)・2 月 6 日(火)

(2) 試験の場所：長岡技術科学大学

6. 合格者の発表

第1次募集

第1次選考：平成18年9月14日（木） 午前10時

第2次選考：平成19年3月22日（木） 午前10時

第2次募集 平成19年2月22日（木） 午前10時

2007年度大学院工学研究科博士後期課程学生募集要項（外国人留学生）（概要）

1. 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員
		第1次募集・第2次募集
工学研究科	情報・制御工学専攻	若干人
	材料工学専攻	若干人
	エネルギー・環境工学専攻	若干人
	生物統合工学専攻	若干人
計		若干人

2. 出願資格

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2007年3月までに修士の学位又は専門職学位を授与される見込みの者
- (2) 外国の大学において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2007年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2007年3月までに授与される見込みの者
- (4) 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、国・公・私立の大学及び研究機関並びに民間企業等の研究所その他の研究開発のための施設において、2年以上研究開発に従事した者で、当該研究開発の成果等により、本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (5) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達したものと及び2007年3月31日において、24歳に達するもの。

3. 願書受付期間

第1次募集：平成18年8月7日（月）～平成18年8月10日（木）〔期間内必着〕

第2次募集：平成19年1月22日（月）～平成19年1月25日（木）〔期間内必着〕

4. 選抜の方法

学力試験及び提出された書類の各結果を総合して行います。

(1) 第1次選考

学力試験

提出された修士論文等を中心に、関連する専門分野についての試験及び語学の試験を行います。ただし、海外在住者においては、本学大学院の判断により、本学試験場での試験を免除することがあります。

(2) 第2次選考（第1次選考合格者のうち、修士課程修了見込者のみを対象）

修士論文の内容について、口頭試問を行います。

5. 選抜試験の期日及び場所

(1) 試験の期日

第1次募集

第1次選考：平成18年8月31日(木)・9月1日(金)

第2次選考：平成19年2月から3月の間に行う予定

第2次募集 平成19年2月5日(月)・2月6日(火)

(2) 試験の場所：長岡技術科学大学

6. 合格者の発表

第1次募集

第1次選考：平成18年9月14日(木) 午前10時

第2次選考：平成19年3月22日(木) 午前10時

第2次募集 平成19年2月22日(木) 午前10時

平成19年度第3学年(推薦)入学試験概況

1 合格発表

平成18年6月22日(木)

2 志願者数・合格者数

課 程	募集人員	志願者	受験者	合格者	外国人留学生			合格者計	備 考
					志願者	受験者	合格者		
機械創造工学課程	37	52	52	49	2	2	1	50	
電気電子情報工学課程	37	53	53	52	1	1	1	53	
材料開発工学課程	15	19	19	20	2	2	2	22	
建設工学課程	15	12	12	12	1	1	1	13	
環境システム工学課程	20	18	18	18				18	
生物機能工学課程	20	18	18	18				18	
経営情報システム工学課程	10	10	10	10				10	
計	154	182	182	179	6	6	5	184	

機械創造工学課程からの第2志望合格者1名含む。

平成19年度大学院技術経営研究科専門職学位課程(専門職大学院)学生募集要項(概要)

1. 募集人員

システム安全専攻 第1次募集 10人、第2次募集 5人

2. 出願資格

下記 ~ のいずれかの条件を満たす者で、平成19年3月31日において、企業等で2年以上職員として勤務経験があり、主として在職している者。また、在職者は、出願時に所属長の推薦状、就学許可証を提出できる者。

大学を卒業した者及び平成19年3月31日までに卒業見込みの者

大学評価・学位授与機構において、学士の学位を授与された者

平成19年3月までに、短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了及び大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者

外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 19 年 3 月までに修了見込の者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び平成 19 年 3 月までに修了見込みの者
文部科学大臣の指定した者

本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者及び平成 19 年 3 月 31 日において、24 歳に達する者

(注) 上記 に該当する者については、必ず事前に本学専門職大学院係へ問い合わせのうえ、次の書類を下記の期日までに提出してください。

第 1 次募集出願希望 平成 18 年 8 月 25 日(金)まで

第 2 次募集出願希望 平成 19 年 1 月 5 日(金)まで

(出願資格審査は、提出された書類等を基に大学を卒業した者と同等以上の学力を有しているか等を総合的に審査します。)

- ・ 出願資格認定審査調書(本学所定の用紙)
- ・ 学習歴を証明する書類(卒業証明書及び成績証明書等)
- ・ 実務経験及び国際的活動経験等を表す書類の写し(論文、研究報告、特許・実用新案、著書等の写し、学会等での活動歴等)

3. 出願手続

(1) 願書受付期間

第 1 次募集 平成 18 年 9 月 11 日(月)～平成 18 年 9 月 15 日(金)[期間内必着]

第 2 次募集 平成 19 年 1 月 22 日(月)～平成 19 年 1 月 25 日(木)[期間内必着]

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等	摘 要
1 入学志願票	必要事項を本人が記入してください。
2 検定料振込済証明書 貼付票・受験票・写真票	写真は、正面上半身無帽(縦 40 ミリ×横 30 ミリ)で、出願以前 3 か月以内に撮影したものを所定欄にはり付けてください。
3 検定料(本学所定の検定料振込依頼書により振り込み)	30,000円 本学所定の検定料振込依頼書で金融機関(郵便局を除く。)に振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置にはり付けてください。なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。 検定料の納入は金融機関(郵便局を除く。)の受付窓口からの振り込みに限ります。(ATMは使用不可。) 検定料の納入は願書受付期間の始まる 3 週間前から行えます。
4 成績証明書	出身学校の所定のもので厳封したもの。 専攻科出身者及び大学編入者は、上記書類のほかに専攻科入学又は大学編入以前の出身学校の成績証明書も提出してください。
5 卒業/修了(見込)証明書	出身学校の所定のもの。 専攻科出身者は、上記書類のほかに学士の学位(申請予定)証明書(出身学校所定のもの)も提出してください。
6 志望調書	必要事項を本人が記入してください。
7 返信用封筒 (長形 3 号 235×120 ミリ)	本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、350 円分の切手(速達郵便料金を含む。)をはり付けてください。受験票等の送付に使用します。

8	あて名票	合格、その他の通知に使用しますので、4か所すべてに所要事項を記入してください。
9	業績報告書	在職中に本人が行った業務内容の概要(1,000字以内・関係資料がある場合は添付してください)。その他本人の業績を表す文書の写し(論文、研究報告、特許・実用新案、著書等の写し、学会等での活動歴等)。
10	在職期間証明書等	企業等での2年以上の勤務経験を確認できる書類
11	推薦状・就学許可証	本学所定の用紙により、所属長が作成したもの

- 注) a. 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
 また、記載事項の変更を認めません。ただし、現住所、受験のための連絡場所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。
- b. 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合
 検定料等を誤って二重に振り込んだ場合

(3) 出願書類の提出

出願書類等は、郵送又は持参してください。

郵送の場合：角形2号(330ミリ×240ミリ)の封筒により、書留・速達郵便とし、封筒の表に「大学院技術経営研究科入学願書在中」と記入してください。受付期間内必着とします。

持参の場合：受付時間は10:00～16:00です。

4. 選抜の方法

書類審査、小論文、面接の各結果を総合して判定します。

小論文：システム安全に関わる小論文

面接：職務に関わる専門知識及びシステム安全についての試問を含む

5. 選抜試験の日時及び場所

第1次募集

日時：平成18年9月24日(日)

小論文 10:00～11:00 面接 13:00～

場所：長岡技術科学大学

第2次募集

日時：平成19年2月5日(月)

小論文 10:00～11:00 面接 13:00～

場所：長岡技術科学大学

6. 合格者の発表

第1次募集 平成18年10月12日(木)10:00

第2次募集 平成19年2月22日(木)10:00

本学に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。また、合格者の受験番号を本学のホームページにも掲載します。本学のホームページアドレスは、<http://www.nagaokaut.ac.jp/>です。

なお、「合格通知書」をもって、正式な通知とします。

(電話等による合否の照会には、一切応じません。)

諸 報

受賞関係

賞等の名称及び受賞年月日	表彰団体名	被表彰者名	受賞の対象となった研究題目等
Young Researcher Award for Excellent Poster Presentation 平成 18 年 2 月 5 日	COE プロジェクト (大阪大学、長岡技術科学大学)	化学系・教授 小松高行 化学系・助手 紅野安彦	Heat Assistance for Nano-particle Formation induced by Ultraviolet Laser Irradiations
情報処理学会第 68 回全国大会学生奨励賞 平成 18 年 3 月 17 日	社団法人情報処理学会第 68 回全国大会プログラム委員会	経営情報系・教授 三上喜貴 電気系・助教授 岩橋政宏	Shift Codon Matching を用いた言語判別に関する一考察
2005 年度 (平成 17 年度) 日本機械学会賞論文賞 平成 18 年 4 月 7 日	社団法人日本機械学会	機械系・教授 古口日出男	表面応力を考慮した接触凝着解析 (第 2 報, JKR 理論との比較)
第 5 回船井情報科学奨励賞 平成 18 年 4 月 22 日	財団法人船井情報科学振興財団	電気系・助手 桂誠一郎	実世界触覚情報のマルチラテラル共有技術の研究開発
2006 年年会優秀ポスター発表賞優秀賞 平成 18 年 4 月 24 日	社団法人日本セラミックス協会	物質・材料系・教授 小松高行 物質・材料系・助手 紅野安彦	紫外レーザー誘起によるテルライトガラス上へのナノ粒子構造形成
Manuel M. Baizer Award 平成 18 年 5 月 10 日	The Electrochemical Society (Organic and Biological Electrochemistry Division)	物質・材料系・教授 西口郁三	Outstanding scientific achievements in the electrochemistry of organics
第 53 回優秀論文賞 平成 18 年 5 月 18 日	社団法人日本ゴム協会	物質・材料系・教授 五十野善信 物質・材料系・助教授 河原成元	ラテックス ¹³ C-NMR法による加硫天然ゴムの構造解析
平成 17 年度論文賞 平成 18 年 5 月 27 日	社団法人日本材料学会	機械系・教授 岡崎正和	単結晶 Ni 基超合金中のセル状変質域形成に対するマイクロメカニクスのアプローチ
平成 17 年度学術貢献賞 平成 18 年 5 月 27 日	社団法人日本材料学会	機械系・教授 岡崎正和	耐熱・耐環境材料 (高温強度問題) に関する一連の研究
平成 17 年度地盤工学会誌「土と基礎」年間最優秀賞 平成 18 年 5 月 27 日	社団法人地盤工学会	環境・建設系・助教授 大塚悟	「新潟県中越地震の地盤災害に関わる提言」とりまとめ報告
電気加工学会全国大会賞 平成 18 年 6 月 9 日	社団法人電気加工学会	機械系・教授 伊藤義郎 学務課・教務職員 田邊里枝	大電流単発発電における細線電極消耗挙動の時間分解観察 (第 3 報) - 連続撮影による溶解部の挙動観察
平成 17 年度日本雪工学会賞特別表彰 平成 18 年 6 月 30 日	日本雪工学会	機械系・講師 上村靖司	新潟県中越地震雪氷災害調査検討委員会の運営と行政市民への啓発活動に関する一連の業績

長岡技術科学大学大学院技術経営研究科専門
職学位課程「システム安全専攻」及び大学院
工学研究科博士後期課程「生物統合工学専
攻」設置記念式典及び祝賀会

本学に平成 18 年 4 月から新設された「専門
職大学院システム安全工学専攻、生物統合工学
専攻」の設置記念式典を行った。同式典には、
結城章夫文部科学事務次官をはじめ、西永豊橋
技大学長、高田長岡高専校長及び長岡市役所、
長岡商工会議所、長岡労働基準監督署等の関係
者、システム安全に関連する企業からの代表者、
4 月に入学した学生、本学関係教職員等 120 名
が出席し、記念式典終了後には、祝賀会が行わ
れた。

- ・日時 平成 18 年 5 月 29 日(月) 17 時 30 分
場所 ホテルニューオータニ長岡

名誉博士記授与式

- ・日時 平成 18 年 5 月 19 日(金) 14 時
場所 第一会議室
被授与者 HOANG BA CHU 氏(ハノ
イ工科大学学長)

AED(自動体外式除細動器)講習会

- ・日時 平成 18 年 6 月 1 日(木) 15 時
場所 総合研究棟会議室(7 階)
参加者 11 人

知的財産センター講演会

- ・日時 平成 17 年 6 月 26 日(月) 15 時
場所 マルチメディアシステムセンター
演題 「大学の「知識」を製品や技術に変え
る - 大学の知財の役割 - 」
講師 慶應義塾大学教授、
知的資産センター所長
清水啓助 氏

参加者 65 名

技術開発懇談会

- ・日時 平成 18 年 6 月 27 日(火) 18 時
場所 ニュー大黒ビル 6 F 会議室
テーマ 液晶ディスプレイ製造における G 9
はあるのか?
話題提供者 電気系 助教授 木村宗弘
参加者 22 人

実務訓練シンポジウム

本学教職員、学生及び実務訓練実施機関担
者を対象に次のとおり開催された。

- ・日時 平成 18 年 5 月 31 日(水) 13 時 30 分
場所 講義棟 A・B・E 講義室
テーマ 「実務訓練で何を学ぶか」

内容

【講演】

- 「実務訓練の教育効果等について」
本学 教務担当副学長 宮田 保教
「平成 17 年度実務訓練の実施状況」
本学 実務訓練委員会委員長 白樫 正高
「21 世紀型企業に必要な人材」
株式会社 DNP テクノポリマー
取締役社長 川尻 僚一

【パネルディスカッション】

- 「企業に来る前に大学で学んで欲しい事」
王子製紙株式会社 研究開発部
新技術研究所長 高橋 義之
「企業にて学んで欲しい事」
富士写真フィルム株式会社
有機合成化学研究所長 佐藤 幸蔵
株式会社日立プラントテクノロジ
人事本部研修センター長 早田 文隆
「実務訓練で学びたい事」
本学 環境システム工学課程 4 年
谷口 涼子
本学 経営情報システム工学課程 4 年
金井 努
「学んできて欲しい事」
本学 電気系助教授 木村 宗弘
本学 環境・建設系教授 大塚 悟
参加者 540 名

特別講演会

- ・日時 平成 18 年 7 月 1 日(土) 13 時 30 分
場所 マルチメディアシステムセンター
演題 「企業と開発 - 商品開発・技術開発部
門を学ぶ - 」
講師 越後製菓株式会社
代表取締役会長 山崎彬氏
参加者 50 名

新入生合宿研修

平成 18 年度第 1 学年及び第 3 学年を対象に、
次のとおり合宿研修を行った。

- ・期日 平成 18 年 4 月 7 日(金) ~ 8 日(土)

1. 第1学年
 研修場所 独立行政法人国立妙高少年自然の家
 参加人員 学生 115人 引率学生 7人
 教職員 6人

第1位 チーム鈴木
 第2位 チーム佐々木
 第3位 チーム伊藤
 第3位 チーム塚原

2. 第3学年
 機械創造工学課程
 見学場所 上越マテリアル(株)吉川工場
 参加人員 学生 126人 引率学生 4人
 教職員 7人

日誌

4月6日(木) 第1学期授業開始
 7日(金) 第1学年・第3学年新入生合宿
 研修(～8日)

電気電子情報工学課程
 見学場所 東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所
 参加人員 学生 122人 引率学生 3人
 教職員 11人

11日(火) 科学研究費補助金制度説明会
 (東京大学)

材料開発工学課程
 見学場所 水沢化学(株)中沢工場
 参加人員 学生 47人 引率学生 2人
 教職員 4人

13日(木) 第9回経営協議会(如水会館)

建設工学課程
 見学場所 山古志村
 上信越道四車線化工事現場
 参加人員 学生 36人 引率学生 2人
 教職員 8人

第7回学長選考会議(如水会館)

20日(木) 第57回北信越地区国立大学図書館協会総会(ホテルサンプラザ長野,～21日)

環境システム工学課程
 見学場所 エコパークいずもざき
 汚泥リサイクルパーク
 上越マテリアル(株)吉川工場
 参加人員 学生 55人 引率学生 2人
 教職員 8人

5月10日(水) 関東甲信越地区国立大学法人等施設担当部課長会(筑波大学)

国立大学法人研究担当理事・副学長協議会(学術総合センター)

定期健康診断(～12日)

11日(木) 北陸信越地区国立大学工学部長懇談会(ユアーズホテルフクイ)

全国国立大学工学系学長懇談会(金沢,～12日)

平成18年度9月入学博士後期課程学内進学(早期修了見込者)願書受付(～16日)

生物機能工学課程
 見学場所 越後製菓(株)片貝工場
 八海酒造(株)酒造工場
 参加人員 学生 47人 引率学生 2人
 教職員 4人

19日(金) 名誉博士記授与式

20日(土) 春季球技大会

経営情報システム工学課程
 見学場所 東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所
 日本銀行新潟支店
 新潟県立健康づくりスポーツ医学センター
 参加人員 学生 42人 引率学生 2人
 教職員 4人

22日(月) 国立大学法人等財務管理等に関する協議会(学術総合センター)

24日(水) 平成18年度9月入学修士課程・博士後期課程入学者選抜試験(一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜)願書受付(～26日)

長岡技術科学大学協力会交流懇親会(いまつ)

国立大学法人等施設費要求等に関する説明会(東京大学)

25日(木) 第56回国立大学工学部長会議・総会(千葉大学,～26日)

春季球技大会

学生による春季球技大会が課外活動団体会議主催により開催された。

(ソフトボールは雨天により中止)

・期日 平成18年5月20日(土)

場所 体育館

フットサル(18チーム参加)

29日(月)	平成19年度第3学年入学者選抜試験願書受付(～6月2日) 大学院技術経営研究科専門職学位課程「システム安全専攻」及び大学院工学研究科博士後期課程「生物統合工学専攻」設置記念式典及び祝賀会(ホテルニューオータニ長岡)	越地区支部事務系職員等人事委員会合同会議(東京大学) 平成19年度第3学年入学者選抜試験(推薦選抜・外国人留学生推薦選抜)
30日(火)	平成18年度国立大学法人長岡技術科学大学教育振興会理事会	16日(金) 第55回(平成18年度)関東甲信越大学体育大会評議委員会(横浜)
31日(水)	実務訓練シンポジウム 第7回国立大学協会関東・甲信越地区支部会議(如水会館)	22日(木) 平成19年度第3学年入学者選抜試験推薦選抜合格発表
6月1日(木)	AED(自動対外式除細動器)講習会	24日(土) インドネシア同窓会
5日(月)	第2回東北地区国公立大学研究推進協議会(仙台) 全国就職指導ガイダンス(東京) 平成18年度第1回新潟県大学連合知的財産本部協議会(新潟大学) 平成19年度大学院修士課程入学者選抜試験(高専専攻科修了見込者・一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜)願書受付(～8日)	25日(日) 21世紀COEプログラムバンドンワークショップ(インドネシア,～28日)
6日(火)	国立大学学生関係部長・課長会議(東京)	26日(月) 平成18年度大学院博士後期課程入学者選抜試験(9月入学,～27日) 平成19年度大学院修士課程学内進学(推薦・学力)願書受付(～28日) 学位記授与式 知的財産センター講演会
8日(木)	第10回経営協議会(ホテルニューオータニ長岡)	27日(火) 平成18年度大学院修士課程・博士後期課程入学者選抜試験(9月入学,～29日) 技術開発懇談会(ニュー大黒ビル)
10日(土)	第5回産学官連携推進会議(国立京都国際会館,～11日)	28日(水) 第53回国立大学図書館協会総会(如水会館,～29日) 東京・関東甲信越地区学生指導研修会(国立教育政策研究所,～30日) 平成18年度全国国立大学留学生センター長及び留学生課長合同会議(東京ガーデンパレス)
12日(月)	平成18年度文部科学省共済組合実地監査	7月1日(土) 特別講演会
13日(火)	国立大学協会総会(学術総合センター)	
14日(水)	国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機関長等会議(如水会館) 平成18年度第1回関東甲信越地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会(東京大学) 第6回国立大学協会東京地区支部事務系職員等人事委員会及び国立大学協会関東・甲信	

平成 18 年度科学研究補助金交付決定一覽

単位:千円

研究種目	課題番号	研究代表者	研究課題名	交付決定額	(研究期間)
特定領域研究	14050043	野坂 芳雄	反応活性種の時空間解析による高機能光触媒の設計	4,900	H14-18
	16080102	小松 高行	パノスコピック形態制御された希土類系物質の光物性とその高次機能設計	2,100	H16-20
	16080207	小松 高行	希土類原子加熱法によるパノスコピック形態制御光学機能ガラスの創製と光波制御	15,100	H16-20
	17029022	井上 泰宣	水の分解反応に対するd ¹⁰ 電子状態の光触媒の活性	2,500	H17-18
	17074002	三上 喜貴	技術リスク管理のための社会システムの歴史的発展過程に関する研究	4,600	H17-21
	18037022	西口 郁三	電子移動型実践的炭素-炭素結合形成反応による含窒素多環式炭素骨格新構築法の開発	2,400	H18
			6件	計	31,600
基盤研究S	16104006	東 信彦	高分解能計測技術を用いた極地氷床氷のミクロ物性の解明と変形機構図の構築	5,500	H16-20
		1件	計	5,500	
基盤研究A	15206088	井上 泰宣	共鳴振動効果を用いた制御機能を持つ固体触媒の開発	3,400	H15-18
	16201018	大橋 晶良	活性汚泥法からの脱却・21世紀の超低コスト型新規下水処理システムの創成	8,700	H16-19
	16206068	斉藤 秀俊	酸化物ナノアーキテクチャーの光学的ハーモニー	6,000	H16-18
	17200008	和田 安弘	生体信号で駆動されるSimulated Brainの運動機能学習獲得	11,200	H17-19
	17206066	高田 雅介	室温作動型オプティカル水素センサの研究	10,800	H17-20
	17206076	鎌土 重晴	マグネシウム合金素材創製技術のグリーンプロセス化	3,600	H17-20
	18206070	植松 敬三	ナノ粒子配向透明機能セラミックスの創製	30,600	H18-21
			7件	計	74,300
基盤研究B	16310054	解良 芳夫	難分解性含塩素有機リン酸トリエステル類の微生物分解機構の解明	1,200	H16-19
	16350098	梅田 実	集積型パウダーマイクロ電極を用いるナノ粒子電極触媒上のアルコール酸化反応機構研究	2,600	H16-18
	16360050	武藤 睦治	ツインレーザービームおよび熱応力解析による機能性材料の精密切断	2,500	H16-18
	16360171	河合 晃	高分子集合体間の相互作用力制御に基づいた35nmサイズの微細レジストパターン開発	2,600	H16-18
	16360217	杉本 光隆	リングせん断試験による地盤と鋼の動摩擦把握による急曲線シールド機モデルの高精度化	1,800	H16-18
	16360312	石黒 孝	メソスコピック凹凸・光整合電極を組込んだ高効率色素増感太陽電池システムの創製	1,800	H16-18
	16360324	小松 高行	サマリウム原子加熱法による方位制御単結晶ラインの創製とデバイス展開	2,200	H16-18
	16380058	福田 雅夫	PCB分解酵素系転写誘導の分子メカニズムの解明	2,100	H16-18
	17330051	三上 喜貴	情報政策の立案・点検のための目標/指標体系	3,700	H17-20
	17360061	田辺 郁男	ナノ金型のための超高精度で極低価格なマイクロリソグラフィ技術の開発	5,400	H17-18
	17360062	明田川 正人	メートル標準に準拠し光路差を周波数から直接測定するピコメートル干渉測長法の開発	4,600	H17-19
	17360123	大石 潔	安全で快適な次世代通勤電車のための接線力推定値帰還による空転滑走再粘着制御の開発	4,400	H17-19
	17360158	江 偉華	テラヘルツジャイロトロンの実証実験 - 高輝度遠赤外光源を目指して -	4,500	H17-19
	17360203	下村 匠	細孔構造モデルによるコンクリート構造物中への腐食促進物質侵入過程の高精度解析	2,400	H17-18
	17360231	陸 旻皎	レーザー広域積雪深計測と分布型融雪モデルによる融雪流出予測システムの開発	3,900	H17-19
	17360351	井原 郁夫	高温超音波2次元アレイセンサーの開発とその凝固モニタリングへの適用	2,800	H17-18
	18300120	渡邊 和忠	聴覚神経回路・周波数依存性マップ形成に関わる神経細胞接着分子NB-2の機能解析	4,100	H18-20
	18310113	阿部 雅二郎	不整地盤上作業機械のための転倒安全確保システムの構築	13,200	H18-20
	18310126	熊倉 俊郎	新規開発する雨雪判別器を用いた北陸地域の降積雪質量測定と雪氷防災への応用	12,400	H18-20
	18310127	上村 靖司	地震と豪雪の複合災害の被害想定および地域防災に関する研究	7,300	H18-20
	18350114	塩見 友雄	液晶性ブロック共重合体におけるミクロ相分離と液晶化の相関による階層構造形成の解明	5,400	H18-20
	18360036	小野 浩司	光反応性高分子液晶の多次元光配向と異方的フォトニック素子の創成	4,300	H18-19
	18360045	濱崎 勝義	Bi-2212固有ジョセフソン接合を用いたdc-SQUIDの開発	5,500	H18-20
	18360214	長井 正嗣	グローバルコンペティションに対応できる合成桁の性能照査限界状態設計法の開発	10,500	H18-19
	18360242	松本 昌二	駐車プライシングによる都市公共交通支援施策の最適化と公共受容	1,900	H18-20
	18360288	樋口 秀	都市政策から見た固定資産税と平面駐車場の制御による中心市街地活性化策の検討	4,300	H18-20
	18360351	佐藤 一則	3d遷移金属粒子の固溶合金化がもたらすメタン酸化反応活性	5,900	H18-19
	18360126	杉本 旭	定荷重バネ機構を用いた3Dフリー体重軽減システムの開発と応用	1,700	H16-18
		28件	計	125,000	

基礎研究C	16500123	中村 和男	心身状態対応の動作理解・生成のための言語媒介コンピューティング	900	H16-18
	16550108	竹中 克彦	ジアルキルアミド基を含むポリジエンを用いた高分子キラルストレイナーの創製	400	H16-18
	16560207	太田 浩之	転がり案内の玉通過振動の計算予測と低減技術の開発	500	H16-18
	16580055	政井 英司	リグニンの有用物質変換に必要なプロトカテク酸メタ開裂系遺伝子群の転写制御	900	H16-18
	17500063	湯川 高志	特許マップ自動作成技術の研究	1,600	H17-18
	17550186	河原 成元	ナノマトリックス分散高分子材料の創製	900	H17-18
	17560117	金子 覚	四角穴パターンを有する平行ダンパシールの乱流静特性	1,000	H17-18
	17560139	高橋 勉	高機能色素薄膜製造を目指した塗布・乾燥過程における色素液晶の流れと構造変化の解明	800	H17-18
	17560177	青木 和夫	微粒子を含む液体における電気二重層の作用と伝熱制御	1,600	H17-18
	17560334	岩橋 政宏	国際標準符号化技術を画像認識に活かしたプライバシー・コンシャス・ビデオ通信方式	2,000	H17-18
	17560470	佐野 可寸志	都市内物流施策評価のためのマイクロシミュレーションモデルの開発	1,500	H17-18
	17560545	中出 文平	非線引き都市計画区域における用途地域拡大・縮小の実態とその要因に関する研究	1,000	H17-19
	17560594	西野 純一	DLC膜の密度に注目したマテリアルアトラス創製	600	H17-18
	17560612	松原 浩	新規超高機能複合材料創出のための超微粒子のめっき共析における特異性の解明	700	H17-18
	17580287	高原 美規	コケ原系培養のマイクロとマクロにおける環境保全への適用	1,300	H17-18
	18500008	武井 由智	乱択アルゴリズムによる情報構造要約	1,100	H18-19
	18500373	和田森 直	PASによる非侵襲血糖測定器のための光マイクロホンの開発	1,800	H18-20
	18520405	永野 建二郎	ベトナム人日本語学習者のための日越漢語対照データベースの開発研究	2,900	H18-19
	18550069	下村 雅人	DNAをプローブとする微生物計測システムの開発と環境評価への適用	2,000	H18-20
	18560019	安井 寛治	低温機能触媒を用いた新規触媒支援化学気相成長法	2,500	H18-20
18560194	門脇 敏	マルチマイクロフレームを用いた発電システムの知的制御・カオス時系列解析の適用	2,700	H18-19	
18560691	南口 誠	粒界制御により高温耐酸化性を改善した金属/セラミックスナノハイブリッドの開発	2,900	H18-19	
		22件	計	31,600	
萌芽研究	16650001	三上 喜貴	国際符号化文字集合におけるCollating weightの設計法に関する研究	1,000	H16-18
	17650061	中川 匡弘	近赤外分光法を用いた感性情報計測システムの構築と脳直結型ロボット制御技術の開発	800	H17-18
	17655075	城所 俊一	蛋白質・リガンド相互作用の等温滴定熱量測定法の開発	1,500	H17-18
	17655092	野坂 芳雄	光触媒による痴呆症等の繊維化疾病の治療の開発	900	H17-18
	17656142	下村 匠	表面色を指標とした構造物中のコンクリート含水率の非破壊測定	600	H17-18
	17656213	植松 敬三	粒子配向ブロンズ系非鉛圧電体の高磁場中成形による創成	700	H17-18
	17656216	中山 忠親	大気圧プラズマ法による準安定窒化物ナノ粒子の創製	1,500	H17-18
	17656220	末松 久幸	遷移金属フェライト系複合材料中の界面誘起金属 - 絶縁体転移	500	H17-18
	17656247	斉藤 秀俊	新型アルミネート系高輝度青色蛍光体の創製	500	H17-18
	18650050	山田 耕一	ブランドイメージの分析と工学的表現及びイメージ間相互作用のシミュレーション	900	H18-20
	18650205	古川 清	動物・植物ハイブリッド糖鎖の創出と住環境への応用	1,700	H18-19
	18651033	佐藤 一則	ハイブリッド水酸化鉄粒子による有害重金属イオンの優先吸着	1,500	H18-19
	18652037	加納 満	スリランカ手話における分布の偏りと音節形成	1,400	H18-19
	18652051	柴崎 秀子	英語母語話者と中国語母語話者における和製英語の知識と意味推測に関する調査	2,300	H18-19
	18652057	村山 康雄	科学実験を通して学ぶ英語教育	2,700	H18-19
	18655092	塩見 友雄	ブロック共重合体のマイクロ相分離構造を利用した結晶性高分子材料の透明化	1,900	H18-19
	18656044	明田川 正人	精密軸受回転誤差の結晶格子を基準とするピコメートル直接計測法の開発	3,000	H18-19
	18656185	石黒 孝	超臨界水による金属膜の透明化 - 新しい光整合窓材料・創製プロセスへの展開 -	2,200	H18-19
	18656190	小松 高行	高誘電率ナノ結晶化ガラスファイバーを利用した新規高分解能近接場光プローブの開発	1,400	H18-19
	18656191	石崎 幸三	多孔質材料における内部摩擦現象主要因の解明	3,500	H18
18656262	今田 剛	大強度パルス相対論的電子ビームによる土壤中の揮発性有機化合物の無害化	1,400	H18-20	
18659344	石原 康利	ユビキタス・ハンディMRIの基礎研究	1,600	H18-19	
		22件	計	33,500	

若手研究A	17685014	齊藤 信雄	共鳴振動現象による動的格子変位効果を用いた窒化物複合薄膜触媒の反応選択性制御	5,300	H17-18
	17685021	中山 忠親	酸化物ナノチューブを拘束鋳型とする異方構造制御材料の創製	6,100	H17-19
	17686057	岡元 智一郎	通電加熱法によるカーボンナノチューブおよびカーボンナノワイヤの新規合成法の確立	4,500	H17-19
	18680044	松本 義伸	らせん描写課題を用いた振戦疾患病態評価・リハビリテーションシステムの開発	12,400	H18-19
	18686044	姫野 修司	バイオガスからの高純度 CH_4 ・ CO_2 同時製造のためのDD3Rゼオライト膜の創製	13,000	H18-20
		5件	計	41,300	
若手研究B	16720119	松田 真希子	複合名詞句形成のメカニズムとその応用	500	H16-18
	17710006	高田 守昌	南極氷床コアの高分解能光散乱強度解析による層位形成物質の解明と年層解析	900	H17-18
	17710129	鈴木 正太郎	大規模火災における熱放射予測の基礎研究 熱泳動現象に粒子形状が及ぼす効果	1,900	H17-18
	17750201	山崎 理絵	有機ゲル中の繊維状凝集体の成長過程をリアルタイムで観察する	3,300	H17-18
	17760159	赤堀 匡俊	導波管およびキャビティ内におけるマイクロ波加熱の高効率化と温度均一化制御	1,500	H17-18
	17760229	伊東 淳一	交流交流直接変換技術による新エネルギー 連係電力変換器に関する研究	1,400	H17-18
	17760387	豊田 浩史	不飽和土の力学特性を考慮したトンネル掘削にともなう地盤変形予測の高精度化	1,100	H17-18
	17760540	紅野 安彦	レーザー集光照射結晶化プロセスの空間温度プロファイル計測と機構解明	1,400	H17-18
	17760541	田中 諭	新規2軸磁場成形法による2軸配向セラミックス創製	700	H17-18
	17760607	村上 能規	超臨界二酸化炭素流体内のレーザーアブレーションによる機能性ナノ微粒子合性と制御	500	H17-18
	17760620	小笠原 涉	- プロペラ構造のプロテアーゼにおける機能解明および新規酵素造成への利用	1,000	H17-19
	17790086	佐藤 武史	転写因子の発現制御によるがん細胞の増殖抑制	1,500	H17-18
	18710129	五島 洋行	需要予測・需給調整方法に関する離散制御工学的アプローチ	1,000	H18-19
	18750008	西山 洋	弾性表面波効果を用いた不飽和アルデヒドの水素化反応に対する選択性制御	2,800	H18-19
	18750166	加藤 有行	チオガレート系同一母体白色蛍光体の創製と白色発光素子の開発	2,000	H18-19
	18760213	桂 誠一郎	リニアモータを用いた力覚フィードバックを有するリハビリ支援ロボットの開発	1,700	H18-19
	18760322	平田 研二	非線形拘束システムの解析と制御の構造に関する研究	1,000	H18-19
		17件	計	24,200	
奨励研究	18917029	星野 英夫	リスクアセスメントを用いた安全衛生教育の一例	760	H18
	18918026	豊田 英之	ZnO透明導電膜を窓材とするポーラスシリコン発光素子作製のための基礎研究	760	H18
	18921009	河原 夏江	地域貢献と科学教育を目的とした小中学生向け実験教材の開発	710	H18
		3件		2,230	

111件

合計

369,230